南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見として参考までとしていただきたいと思います。**正式な指針は政府**が出します、そちらにしたがう事で各種補償も受けられます。どうぞその点を誤解なきようお読みください。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
協力・印刷・配布：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、福島県福島市内ほか
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

大阪へ

東北の関西人　被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。2011-04-25

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10871799133.html

今朝突然ダンナが
「決めた。大阪へ行く。」と言いました
決断したようです

そのために
・車の中を掃除して車体を洗う
・罹災証明書をもらう
・スクリーニングをする
・車に積むモノを選別する
・家を整理する

と決めました
出発は GW 内のいつかだと思います
行ってからの予定は立っていません
どこに住めばいいのか
どうやって働けばいいのか
不安はありますが
とにかくもうここには留まる理由がなくなりました
新しい生活に向けての出発のときが来ました

###

南相馬市から４月25日　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-04-25 19:06:28

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/61e37febcd0f31419c6d39140f08ac1b

今日から、宅急便が再開しました。明日は郵便が再開するようです。近くのココスも始まったようです。
キクチスーパーもまもなく、北町店が再開するとの連絡が入りました。
ただ、多くの人が戻って来ていますが、交通事故も増えていると聞きました。こんな時だからこそ、気を付けて運転しなくては、いけないですよね。

午前中、突如　大雨、突風、ひょうも降って、おまけにカミナリとどうかしてしまったのかと、思うような天候でしたが、お昼からは、ピーカンの晴天になりました。
営業時間が今日から朝8時から夕方5時になりましたが、少しずつ前のように戻っていきたいと思いますが、当分日曜日は休業日にしようと、思っています。従業員の皆さんに、もう少しの間頑張ってもらいます。

飯舘から買い物にいらしたお客さんの話で、牛を飼っているので、出ていくつもりはないと、話しておられました、何の保証の話もなく、出ていくのは納得できないと、出ていくと言ってもどこへ行けというのか、分からないと、放射能の値が下がってきていますが、1か月たったらもっと下がるような気がしますが、それでもだめなのでしょうか？もっと詳しくしりたいですよね。

国会での話で、あの時原発の初期の非常時の時（ベント）を早く開けていたら、水蒸気爆発はなかったのか、知りたいですよね。爆発がなかったら、こんなに放射能が飛散しなかったのか、なぜ、総理大臣の命令が伝わらなかったのか、なぜ、管総理は事実を話せないのか、今になって原発の情報をすべて公開していきます。といわれても、最初が最初なのに信じられるでしょうか。疑問ですが、管総理には、もっと自信を持って発言し本当に大事なこと、必要なことを信念を持って、実行していただきたいです。今はあなたにしか任せるほかないのですから。しかし、正しい情報を下から上にあげることが、国の組織でも難しいということが、良くわかりました。

###

この苦難を乗り越えた先に　・・・　各地の避難先にいる大切な門下生たちへ

負けてらんにぇ　！　みんなでなんとかすっぺ　！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-04-25 10:16:11

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/35ac7faffca5f49a3dcd7b9d3c93d816

われわれはいま　避難者としてたくさんの物質的支援と精神的支援をいただいております。

人はこの世で
苦難(苦労)を乗り越えた対価として
物質的なるものを享受するものと
精神的なるものを拝受し
満足し　充実感を味わうものとがあります。

両者を受けるに越したことはありませんが
物質的なるものの対価が多ければ多いほどに
精神的なるものの喜びを忘れ
ついに物欲のとりこにおちいり
身を救うどころか
物質的価値観を通して　この世を見通し
気付いたころには　すでにおそく
見損なったままの眼鏡で
終焉(しゅうえん)を迎えることになり兼ねません。

まして
物質的価値なるものが
次第に両の手から落ちこぼれてしまえば
後は　何も残ろうはずがありません。

ところが　精神的なるものでの対価は
しらずしらずのうちに
身のうちをひとまわりもふたまわりもおおきくさせ
心の土壌(:肚)にまで生かされ　守られていることの喜びで
積み重なり
心を心して鋤(す)き耕し
次から次へと波紋が広がり
その効果は
自らの日々の仕草(しぐさ)や態度
そして　顔の表情に及んで行くことになりましょう。
(佐竹龍心)

##

絆をつたえる　(2011.04.25 02:30)

相双ゆたどさ　ゆったりが、どっさり。～ふくしま相双～

http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2825.html

20-30km 範囲の南相馬市原町区は緊急時避難準備区域とされましたが引続き自主的避難を求められている区域であることに変更はないようです。

[リンク]-首相官邸ホームページ-

2.「緊急時避難準備区域」の設定(4)

http://www.kantei.go.jp/saigai/20110411keikakuhinan.html

よくある質問「緊急時避難準備区域」について

http://www.kantei.go.jp/saigai/faq/20110415_2.html

当面の屋内退避は解除となり屋外での炊き出しも行われるようになりました。

この日は同じ相双の被災地、相馬市から相馬青年会議所の皆さんと OB の方々が震災と津波の後、旧相馬女子高へ避難されていた皆さんが耐震等の理由から、南相馬市内の原町第二中学校を避難所として移られたことから原町青年会議所の皆さんと協力し、炊き出しに。

社団法人 相馬青年会議所
(URL:http://www.somajc.com/2011/)
社団法人 原町青年会議所
(URL:http://www.jc450.com/)

避難所となっている原町第二中学校のすぐ東南には
昭和の終わりに取り壊された無線塔がありました。
関東大震災の第一報をアメリカに打電した
当時東洋一の高さを誇った無線塔。
[相双ゆたどさ]憶・無線塔(2010.4.6 掲載)

その無線塔跡地は、道の駅南相馬となり無線塔が建っていた場所には花時計が時を刻んでいます。
道の駅南相馬は現在、警察・機動隊・消防の皆さんの不明者捜索の拠点となっています。

##

【南相馬市役所情報】（掲載許可済）
http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/school.jsp
写真で見る東日本大震災
（さぁ新学期！　小・中学校が始まりました）

【2011 年 4 月 22 日】
「おはようございます」子どもたちの元気な声が響き、今日から新学期が始まりました。
東京電力福島第一原子力発電所から 30km 圏内にある小高区と原町区の小中学校は、30km 圏外の鹿島区で授業を再開。ほとんどの児童・生徒は、それぞれの学校からバスで登校しました。
鹿島小学校体育館では、原町第一中学校の生徒たちが友だちとの再会に笑顔を浮かべ、担任の先生の紹介や新しい教科書を確認するなど、新学期をスタートを切りました。

【バスでの登校（原町第二小学校）】

▲バスに乗って集団登校

▲保護者の見送り「いってらっしゃい」

▲帽子にマスク姿の児童

▲八沢小学校に登校

【八沢小学校】
八沢小学校・原町第二小学校・高平小学校・大甕小学校
太田小学校・福浦小学校

▲原町第二小学校の児童が元気に登校！

▲八沢小学校始業式では津波の犠牲となった児童に黙とう

【鹿島中学校】
鹿島中学校・原町第二中学校・原町第三中学校・石神中学校・小高中学校

▲小高中学校の新 1 年生

▲合言葉は「がんばっぺ原町二中!!」

【上真野小学校】
上真野小学校・石神第二小学校・金房小学校・鳩原小学校

▲図書室も教室に

▲3 校合同での授業

【前川原体育館】
石神第一小学校

▲　パーティションで仕切って教室に

▲各係を決めるオリエンテーション

【農村環境改善センター】
真野小学校

▲みんなで楽しく

▲元気にピース！

【鹿島小学校体育館】
原町第一中学校

▲たくさんの教室が並ぶ体育館

▲配られた教科書を確認

【鹿島小学校】
鹿島小学校・原町第一小学校・原町第三小学校・小高小学校

▲1 つの教室を 3 年生と 4 年生で（小高小学校）

▲炊き出し給食（小高小学校 3･4 年生）

###

しし鍋で誕生日　　M･H
新潟県長岡市南部体育館の南相馬市民からの投稿

十二日の夕食には“しし鍋”が出ました。
地元では、耳にはしていましたが、食べたことはありませんでした。はっきり云って、“おっかな、びっくり”汁をすすってみた。
うまい！！うまかった、この年になって初めて味わった“しし鍋”何とおいしいこと。
御馳走様でした、有り難うございました。四日後には誕生日を迎えます、私なりには長岡で一足早い誕生日を祝いました、感謝感激です。これからは健康に留意して、いつ帰れるかわかりませんが、元気で帰宅することが、地元長岡の皆さんへの恩返しと考え明るく過ごしてまいりたいと思っています。しし鍋ばかりではありません。地元の皆さん、ボランティアの皆さん、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

###

編集より　M･H さん投稿ありがとうございました。
新聞・ネットで「言いたいこと、訴えたいこと」など掲載します。お気軽に投稿・連絡ください。新潟県長岡市の南北避難所の方は長岡大学学生へ、それ以外全国の方は編集担当桑原へ（電話　090－4121－0010
　メール soiga01@gmail.com）